

農業を始めたきっかけ:

農業は家族で一緒にできる職業 →家族との絆を大切にできる



大変なこと:

- 家族とのコミュニケーション
- 農業は気候任せなので、もし天気の悪い日が続けばかなり大変な状況になってしまうことも、、、

落ち着くとき:

一年の収穫が終わった時

農業へのイメージの違い (前と後):

- 思ったより大変じゃない
- 収入が得られる→第一次産業は北海道ではメインとなる産業だから!→正直これは一番私の中で驚いたことでした。やはり第三次産業が現在では一番大きいものだと思っていたので地域によって違うんだと知りました。
- 農業は、ヨーロッパが昔から後押ししていた→グ リーンツーリズム農泊

(都会の住民が震山村に滞在し、自然や文化を体験する旅行の形態。都市と農村の交流、農村地域の収入増加などに成果を上げている。)

そしてえづらファームのボランティアの募集などの 活動は交流人口を生み出しているそう。

(交流人口とは、、旅行や買い物、様々な目的でその地域 に訪れる人々のこと)

楽しいこと:

- ・雪とか自然と触れ合える
- お客さんが楽しいや美味しいと言ってくれる時。

楽しさと苦しさの割合は:

- 楽しさ100苦しさ100
- →大変さがあるからこそ楽しさがあって 楽しいから大変なこともやっていける。
- →楽しいことと苦しいことは光と影のような存在だ と教えてくださいました!

レストランとか宿舎とかもお客さんが喜んでくれた

Reply to ezurafarm_farmstay...